

サルの複合的被害対策(福井県高浜町)

- サル用電気柵の整備、放任果樹の伐採、サル出没予測システムの導入、追払い機材の支援など、サル対策のパッケージ事業を高浜町が創設
- 事業者がサル用電気柵や放任果樹、サルの群れの分布実態を調査、対策が不十分な箇所を地図に落とし込み、サル出没予測システムを導入して集落を指導
- 集落住民はサル用電気柵の整備や放任果樹の伐採、サル追払いなどの対策を確実に実施

取組内容

【高浜町】

サル用電気柵の整備、放任果樹の伐採等、サル出没予測システムの導入、追払いの機材の配布などの支援を実施



サル出没予測システム

【集落住民】

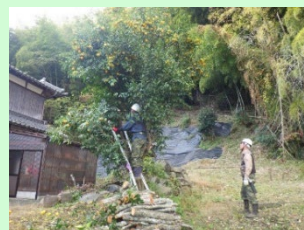
高浜町の支援を受け、事業者と共同で確実に対策を実施



サル用電気柵の整備

【事業者】

集落住民と共に放任果樹の実態調査を行い、対策が不十分な箇所を地図に落とし込み、集落へ注意喚起
サル出没予測システムを運用し住民へ情報提供

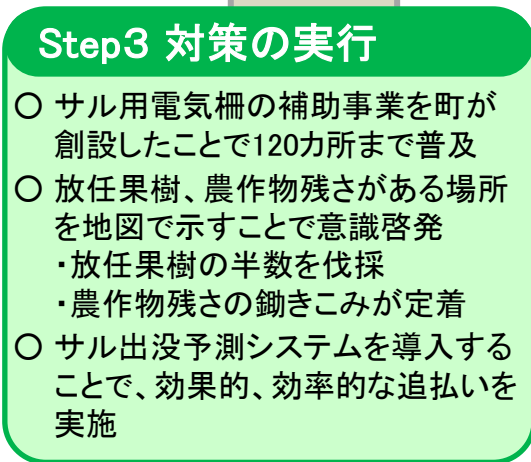
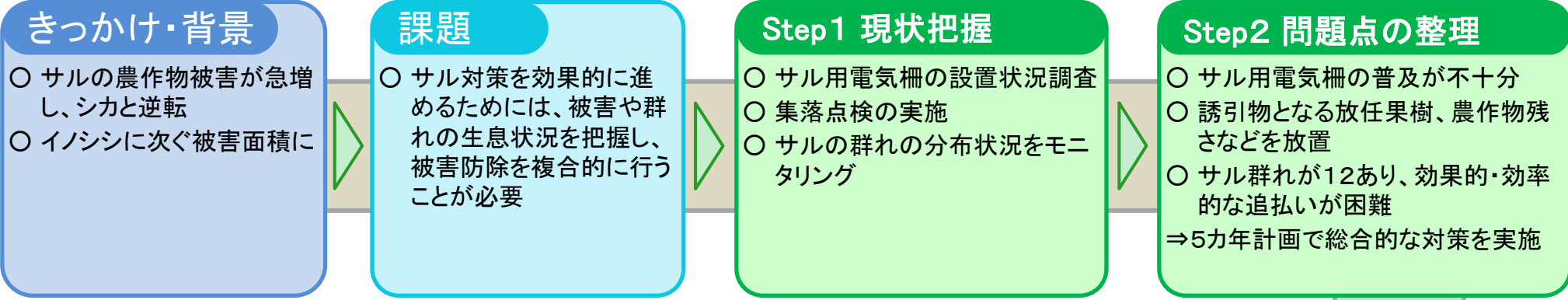


放任果樹の伐採

成果

- サル用電気柵を120カ所導入し、普及
 - 放任果樹の約半数を伐採
 - 農作物残さの鋤きこみが定着
 - サル出没予測システムにより、集落住民による追払いを効果的・効率的に実施
- ⇒ 取組みを始めて5年間で農作物被害がゼロに

サルの複合的被害対策(福井県高浜町)



取組の特色

- 「サルの侵入防止」、「誘引物の除去」、「サル出没予測システムの導入」、「追払い」の対策を総合的に行うことで、早期に効果が発現

取組による成果・効果

- 計画5年目(令和2年度)にはサルの農作物被害がゼロに